

# ローカル & グローバル



豊岡市長 中貝 宗治

# 年 あいさつ

あけましておめでとうございます。皆様の笑顔あふれる一年になりますように。昨年10月、市の地方創生総合戦略を策定しました。目的は、人口減少対策です。

豊岡市の人口は、今後際限なく減少していくと見込まれています。その主な要因は、高校卒業時の都市部への転出が多く、大学卒業時にその35%程度しか回復しないことにあります。市の戦略は、この若年層対策が柱です。

なぜ若い人たちは帰ってこないのか。「経済的、文化的に豊岡は貧しい」という強いイメージが若い人たちにあるからだと思います。

豊岡は本当に貧しいのか？つながりが希薄で空虚な都市の暮らしに比べ、豊岡には都市とは別の価値観に基づく豊かさがあります。そのことをまず訴える必要があります。

もちろん、若い人たちの受け皿としての仕事も重要です。豊岡には働く所がないと思ってる人が多くあります。しかし、「知らない」のかもしれません。大企業ではなくても日本や世界で輝く企業が豊岡にもあります。

豊岡ならではの仕事もあります。例えば、カバンの製造出荷額は、平成25年、5年ぶりに100億円台を回復し、その翌年は112.8億円に伸びました。豊岡は日本のカバン生産をリードし始めています。

大都市にいたなくてもできる仕事も増えてきました。今や、パソコンがあれば日本や世界を相

手にできる時代になりました。都市と同じ仕事ができるなら、仕事以外で豊かな豊岡の方がいい、という人々もいるはずですよ。

さらに新たな可能性が「ローカル&グローバル」にあります。グローバル化の進展で世界は急速に同じ顔になり、文化的な魅力を失いつつあります。だからこそ、意識してローカルであること、地域固有であることが世界で輝くチャンスとなって現れてきています。

例えば、城崎温泉を中心に外国人宿泊客が急増し、年間2万人以上の方が訪れています。

昨年、ミラノ万博で大人気の日本館で流された映像のシンボルは、コウノトリでした。そのフードコートで6カ月の期間中提供されたお米は、すべてコウノトリ育むお米で、高い評価を得ました。コウノトリ育むお米のミラノへの輸出も始まっています。

永楽館歌舞伎は圧倒的人気となり、城崎国際アートセンターには、世界中から優れたアーティストがやってくるようになりました。

ローカル&グローバルの路線は、世界の人々を惹きつけ、「豊岡は貧しくてつまらない」というイメージを大きく変えます。

人口減少の圧力はあまりに大きく、圧倒的に不利な闘いです。しかし、チャンスはあります。今年もお互い力を合わせて、豊岡の未来を切り拓いていきましょう。

# 新 年頭のご



豊岡市議会 議長 椿野 仁司

愛し誇れるふるさとづくり  
に邁進まいしん

市民の皆様、新年あけましておめでとうございます。今年「申年」です。もともと千支の十二支はかつて中国で農業を行う際に暦として使われていた農業用語であるとされています。その中の「申」は十二支の9番目になりますが、その意味は「の（伸）ばす」で、草木が十分に伸びきった時期で、実が成熟して香りと味がそなわり、固く殻に覆われていく時期をいっています。豊岡市は合併から10年を経過し、まさに「申年」のタイミングであります。これからは10年で築いてきた礎を糧に、さらなる10年20年30年へと豊岡の新たな挑戦が始まります。少子高齢化・人口減少など地方は、地域は重大な問題を抱える中で、しっかりと市民の皆様と向き合い、共に考え、共に実践していかねばなりません。

さて、昨年を顧みますとさまざまな出来事がありました。台風18号の影響で関東・東北地方の各地で甚大な被害をもたらした豪雨災害や、口永良部島新岳の噴火、大地震などの自然災害の驚異に、さらにはパリ同時多発テロが発生し、テロ脅威に、それぞれ翻弄されてきた1年でもありました。しかしながら、暗いことばかりではありませんでした。日本中が歓喜に沸いたラグビーワールドカップでの日本代表チームの大躍進など明るい話題もたくさんありました。日本全体が人口減少時代に入り、地方は国と

一緒に人口減少に歯止めをかける対策を取り組むことになりました。豊岡市では人口減少対策として若年層を対象に転出の抑制と転入および結婚の促進に重点を置いた有効な方策を検討し事業を展開させていく、今年、まさに地方創生戦略の元年といえます。地方創生は、自身が生活をするまちや地域を大切に、大事に思う人たちが多く集い、行動することが最も重要です。未来に向かって「明るく元気に前向きに」皆さんと共に愛し誇れるふるさとづくりに邁進してまいります。

コウノトリがペアを組み、卵を生み、赤ちゃんを育てる季節が近づいてきました。この厳しい豊岡の自然の中で、卵やヒナを慈しむ姿を見るにつけ、いのちの尊さを気付かせてくれます。この自然豊かな風景を子や孫に残していくのが我々の責務であると思います。市議会としても、市民の皆様が安全で安心して笑顔で暮らせる「コウノトリ悠然と舞うふるさと」を目指し、市民福祉の一層の向上と市民の皆様への負託に応える議会活動遂行のため、全力で取り組む所存でございます。

市民の皆様のご支援とご協力をお願い申し上げます。本年が皆様にとって幸せ多い年でありませう心からお祈り申し上げ、新年のごあいさつとさせていただきます。

〔写真：水田とコウノトリ〕